



やさしく
かしこく
たくましく

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

可愛い、可愛いお客様！ 1年生も、5年生も張りきって 『おもてなし』しました！



先週 2月7日(水)になりますが、次年度入学児・保護者対象の「入学説明会」を実施しました。その際、お隣の花園保育園の年長児童の皆さんとの交流給食も行いました。(当日参加者18名)

花園保育園の年長児の皆さんは19名。その内、本校への入学予定者は10名なのですが、「できれば全員、小学校の給食を体験させてほしい」という保育園のご要望もあり、給食体験だけは他校入学予定の児童も含めて交流を行った次第です。

給食交流と昼休みの遊び、その他入学説明会開始までの時間は、4月から6年生として新入生のお世話をすることになる5年生がお世話をしてくれました。お世話をする5年生も、お世話を受ける保育園年長さんも、最初はちょっとだけ緊張し、ドキドキだったかもしれません。でも5年生の子ども達の優しいリードですぐに打ち解けた様子でした。「量を少し減らしたい人？」と尋ねるとみんな減らさなくてよいとの元気な返事。大丈夫かな？とちょっと心配しましたが、全員、頑張って食べることができ完食だったそうです。



当日のパンはバーガーハウスパン。パンを半分に割いて、ハンバーガーのように中にコロッケや千切りキャベツといった具を挟んで食べます。パンの割き方や具の挟み方、牛乳用ストローの刺し方等、園児の皆さんには不慣れな作業もあったのですが、5年生が本当に優しく教えたり、してあげたり、よく面倒を見てくれました。

1年生が魚釣りゲームや読み聞かせ等をして、楽しませてくれました。立派なお兄さん、お姉さんでした。



また、入学説明会で新入学児保護者の皆様への説明を行っている時には、15名の本校入学予定の子ども達に対し、1年生がお兄さん、お姉さんとしてお世話をし、一緒に遊んでくれました。1年前、自分達も同じようにお世話をしてもらったことを思い出しながら、お世話をしてくれたのではないのでしょうか。この一年間の成長は本当に大きいものです。立派なお兄さん、お姉さんとしての役割を果たしてくれました。

この経験を通して、また一つ、5年生は次年度のリーダーとして、そして1年生も、一つ学年が上がってお兄さん、お姉さんとなるのだという自覚と意欲が高まったようです。次年度新1年生、そして5年生、1年生、みんなにとってとても有意義な活動、時間でした。新入生の入学をみんなで見守りに待っています。

【第13回ボランティア標語コンクール入賞おめでとう！】

《優秀賞》

1年 濱村 凜太郎	ごみひろい	ちいきのみちを	ぴかぴかに
5年 宇野 優奈	声をかけ	心のてつなぎ	広がる輪

《特選》

2年 辻 陽紀	たすけあい	よろこぶえがお	みたいから
6年 溝口 航暉	だいじょうぶ	ぼくの手貸すよ	手伝うよ

入学予定は15名 4月に待ってるよ！

